

平成23年3月期第3四半期
決算説明資料



株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ

【目 次】

※ 下記では、三菱UFJフィナンシャル・グループは「持株」、三菱東京UFJ銀行は「銀行」、三菱UFJ信託銀行は「信託」と省略して表示しております。

また、【2行合算】は、三菱東京UFJ銀行及び三菱UFJ信託銀行の単体ベースの単純合算であります。

1. 損益状況	【持株 連結】【2行合算】【銀行 単体】【信託 単体】	1
2. 金融再生法開示債権	【2行合算+信託勘定】【銀行 単体】【信託 単体】【信託勘定】	5
3. 有価証券	【持株 連結】【銀行 単体】【信託 単体】	6
4. ROE	【持株 連結】	9
5. 預貸金利回	【2行合算】	9
6. 預金、貸出金の残高	【2行合算】	9
7. 信託財産残高表	【信託 単体】	10
(参考)			
証券化商品等のエクスポージャー		11

1. 損益状況

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:億円)

	23年3月期 第3四半期	22年3月期 第3四半期	増 減
1 連結業務粗利益	27,325	26,898	426
2 (信託勘定償却前連結業務粗利益)	(27,325)	(26,898)	(426)
3 資金利益	14,964	16,511	△ 1,546
4 信託報酬	737	763	△ 25
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
6 役務取引等利益	7,054	7,171	△ 116
7 特定取引利益	1,725	1,984	△ 258
8 その他業務利益	2,842	468	2,373
9 うち 国債等債券関係損益	2,141	630	1,511
10 営業費	15,118	15,640	△ 521
11 うち のれん償却額	232	249	△ 17
12 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定・のれん償却前)	12,439	11,507	931
13 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	12,206	11,258	948
14 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	114	△ 1,380	1,494
15 連結業務純益(注)(13+5+14)	12,321	9,878	2,443
16 臨時損益(△は費用)	△ 3,960	△ 6,317	2,357
17 与信関係費用	△ 2,664	△ 4,897	2,233
18 貸出金償却	△ 2,139	△ 1,904	△ 235
19 個別貸倒引当金繰入額	△ 526	△ 2,836	2,309
20 その他の与信関係費用	2	△ 156	159
21 株式等関係損益	△ 238	△ 200	△ 37
22 株式等売却益	472	1,093	△ 621
23 株式等売却損	△ 300	△ 652	351
24 株式等償却	△ 410	△ 641	231
25 持分法による投資損益	△ 29	11	△ 41
26 その他の臨時損益	△ 1,028	△ 1,231	203
27 経常利益	8,361	3,560	4,801
28 特別損益	198	89	108
29 うち 償却債権取立益	472	406	65
30 うち 貸倒引当金戻入益	-	-	-
31 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	61	-	61
32 うち 減損損失	△ 52	△ 103	51
33 うち 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	△ 244	-	△ 244
34 税金等調整前四半期純利益	8,560	3,650	4,909
35 法人税、住民税及び事業税	834	730	104
36 法人税等還付税額	-	△ 170	170
37 法人税等調整額	1,944	426	1,517
38 法人税等合計	2,778	986	1,792
39 少数株主損益調整前四半期純利益	5,781	2,664	3,117
40 少数株主利益	262	493	△ 230
41 四半期純利益	5,518	2,170	3,347

(注) 連結業務純益 = 子銀行単体業務純益 + その他連結会社粗利益 - その他連結会社営業経費
 - その他連結会社一般貸倒引当金繰入額 - のれんの償却費用(経常) - 内部取引

(参考)

42 与信関係費用総額(△は費用)(5+14+17+30+31)	△ 2,488	△ 6,277	3,789
43 与信関係費用総額+償却債権取立益(△は費用)(5+14+17+29+30+31)	△ 2,015	△ 5,871	3,855

【2行合算】

(単位:億円)

	23年3月期 第3四半期	22年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	17,588	16,254	1,334
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(17,588)	(16,254)	(1,334)
3 資金利益	10,392	11,080	△ 688
4 信託報酬	556	581	△ 24
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
6 役務取引等利益	3,198	3,357	△ 159
7 特定取引利益	881	1,045	△ 164
8 その他業務利益	2,559	189	2,370
9 うち 国債等債券関係損益	2,062	546	1,515
10 営業費	8,833	9,090	△ 257
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	8,755	7,163	1,592
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	△ 10	△ 27	17
13 業務純益(11+5+12)	8,744	7,135	1,609
14 臨時損益(△は費用)	△ 1,845	△ 4,480	2,635
15 与信関係費用	△ 791	△ 3,109	2,318
16 貸出金償却	△ 791	△ 1,694	902
17 個別貸倒引当金繰入額	△ 1	△ 1,340	1,339
18 その他の与信関係費用	2	△ 74	76
19 株式等関係損益	△ 729	△ 513	△ 216
20 株式等売却益	415	782	△ 366
21 株式等売却損	△ 337	△ 652	314
22 株式等償却	△ 807	△ 643	△ 163
23 その他の臨時損益	△ 324	△ 858	533
24 経常利益	6,899	2,654	4,244
25 特別損益	112	202	△ 89
26 うち 償却債権取立益	277	308	△ 30
27 うち 貸倒引当金戻入益	42	-	42
28 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	38	-	38
29 うち 減損損失	△ 31	△ 60	29
30 うち 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	△ 167	-	△ 167
31 税引前四半期純利益	7,012	2,856	4,155
32 法人税、住民税及び事業税	365	314	50
33 法人税等還付税額	-	△ 98	98
34 法人税等調整額	1,683	352	1,330
35 法人税等合計	2,048	567	1,480
36 四半期純利益	4,963	2,289	2,674

(参考)

37 与信関係費用総額(△は費用)(5+12+15+27+28)	△ 720	△ 3,137	2,416
38 与信関係費用総額+償却債権取立益(△は費用)(5+12+15+26+27+28)	△ 442	△ 2,828	2,386

【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	23年3月期 第3四半期	22年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	14,984	13,912	1,072
2 資金利益	9,159	9,830	△ 670
3 役務取引等利益	2,623	2,810	△ 186
4 特定取引利益	812	935	△ 122
5 その他業務利益	2,388	335	2,052
6 うち 国債等債券関係損益	1,906	659	1,246
7 営業費	7,432	7,615	△ 183
8 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,552	6,296	1,255
9 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	△ 10	△ 74	64
10 業務純益(8+9)	7,541	6,221	1,320
11 臨時損益(△は費用)	△ 1,634	△ 4,104	2,470
12 与信関係費用	△ 785	△ 2,921	2,135
13 貸出金償却	△ 785	△ 1,675	889
14 個別貸倒引当金繰入額	△ 1	△ 1,174	1,173
15 その他の与信関係費用	1	△ 71	72
16 株式等関係損益	△ 608	△ 496	△ 112
17 株式等売却益	369	667	△ 297
18 株式等売却損	△ 278	△ 648	369
19 株式等償却	△ 698	△ 514	△ 184
20 その他の臨時損益	△ 240	△ 686	446
21 経常利益	5,907	2,116	3,790
22 特別損益	75	209	△ 134
23 うち 償却債権取立益	268	290	△ 22
24 うち 貸倒引当金戻入益	-	-	-
25 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	32	-	32
26 うち 固定資産処分損益	△ 43	△ 97	54
27 うち 減損損失	△ 29	△ 35	6
28 うち 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	△ 152	-	△ 152
29 税引前四半期純利益	5,982	2,326	3,656
30 法人税、住民税及び事業税	318	307	10
31 法人税等還付税額	-	△ 98	98
32 法人税等調整額	1,362	252	1,110
33 法人税等合計	1,680	460	1,220
34 四半期純利益	4,301	1,865	2,436

(参考)

35 与信関係費用総額(△は費用)(9+12+24+25)	△ 763	△ 2,996	2,232
36 与信関係費用総額+償却債権取立益(△は費用)(9+12+23+24+25)	△ 495	△ 2,706	2,210

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

	23年3月期 第3四半期	22年3月期 第3四半期	増 減
1 業務粗利益	2,604	2,341	262
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(2,604)	(2,341)	(262)
3 信託報酬	556	581	△ 24
4 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
5 資金利益	1,232	1,250	△ 17
6 役務取引等利益	574	547	27
7 特定取引利益	68	109	△ 41
8 その他業務利益	171	△ 146	318
9 うち 国債等債券関係損益	156	△ 113	269
10 営業費	1,401	1,475	△ 74
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	1,203	866	336
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	47	△ 47
13 業務純益(11+4+12)	1,203	913	289
14 臨時損益(△は費用)	△ 211	△ 375	164
15 与信関係費用	△ 5	△ 187	182
16 貸出金償却	△ 6	△ 19	12
17 個別貸倒引当金繰入額	-	△ 166	166
18 その他の与信関係費用	1	△ 2	3
19 株式等関係損益	△ 120	△ 16	△ 104
20 株式等売却益	46	115	△ 68
21 株式等売却損	△ 59	△ 3	△ 55
22 株式等償却	△ 108	△ 128	20
23 その他の臨時損益	△ 84	△ 171	86
24 経常利益	992	538	453
25 特別損益	37	△ 7	44
26 うち 償却債権取立益	9	18	△ 8
27 うち 貸倒引当金戻入益	42	-	42
28 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	6	-	6
29 うち 減損損失	△ 2	△ 24	22
30 うち 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	△ 14	-	△ 14
31 税引前四半期純利益	1,029	530	498
32 法人税、住民税及び事業税	47	7	40
33 法人税等調整額	320	100	220
34 法人税等合計	367	107	260
35 四半期純利益	661	423	238

(参考)

36 与信関係費用総額(△は費用)(4+12+15+27+28)	43	△ 140	184
37 与信関係費用総額+償却債権取立益(△は費用)(4+12+15+26+27+28)	53	△ 122	175

2. 金融再生法開示債権

【2行合算+信託勘定】

(単位:億円)

	22年12月末	22年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,324	1,942
危険債権	7,311	8,450
要管理債権	5,012	3,095
金融再生法開示債権(A)	13,648	13,487
総与信合計(B)	827,841	896,185
開示債権比率(A)/(B)	1.64%	1.50%

【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	22年12月末	22年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,282	1,830
危険債権	6,926	7,828
要管理債権	4,890	2,901
金融再生法開示債権(A)	13,099	12,559
総与信合計(B)	720,796	790,324
開示債権比率(A)/(B)	1.81%	1.58%

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

	22年12月末	22年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	41	110
危険債権	383	620
要管理債権	114	186
金融再生法開示債権(A)	539	918
総与信合計(B)	105,885	104,610
開示債権比率(A)/(B)	0.50%	0.87%

【信託勘定】

(単位:億円)

	22年12月末	22年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	1
危険債権	0	1
要管理債権	7	7
金融再生法開示債権(A)	10	10
総与信合計(B)	1,159	1,251
開示債権比率(A)/(B)	0.88%	0.80%

3. 有価証券

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

(単位:億円)

	22年12月末		22年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
満期保有目的の債券	32,214	537	34,177	827

(単位:億円)

	22年12月末		22年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
その他有価証券	616,203	5,114	604,063	8,127
株式	37,294	3,308	42,773	6,817
債券	442,486	1,409	433,766	1,171
その他	136,422	396	127,523	138
外国株式	2,691	717	2,825	735
外国債券	115,492	412	107,025	772
その他	18,238	△ 734	17,671	△ 1,370

【三菱東京UFJ銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の信託受益権等を含めて記載しております。

(単位:億円)

	22年12月末		22年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	11,220	284	12,896	391
子会社・関連会社株式	1,257	△ 248	1,557	△ 321

(単位:億円)

	22年12月末		22年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
その他有価証券	517,720	2,963	497,919	5,178
株式	29,145	1,098	33,665	3,856
債券	405,927	1,259	393,741	1,043
その他	82,647	606	70,512	277
外国株式	1,609	642	1,521	545
外国債券	67,644	28	56,693	456
その他	13,393	△ 64	12,297	△ 723

【三菱UFJ信託銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

(単位:億円)

	22年12月末		22年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	17,483	122	15,558	223
子会社・関連会社株式	403	112	403	△ 24

(単位:億円)

	22年12月末		22年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
その他有価証券	74,056	457	77,872	1,233
株式	7,637	864	8,721	1,463
債券	32,284	152	36,203	159
その他	34,134	△ 559	32,947	△ 389
外国株式	17	2	11	3
外国債券	29,802	4	28,063	269
その他	4,314	△ 566	4,872	△ 662

4. ROE【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:%)

	23年3月期 第3四半期	22年3月期 第3四半期
当期純利益ベース(注)	8.75	3.63

(注)ROEは、以下の式により算出しております。

$$\frac{(\text{四半期純利益} \times 4 \div 3) - \text{非転換型優先株式年間配当相当額}}{\{(\text{期首株主資本合計} - \text{期首発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{期末株主資本合計} - \text{期末発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期末為替換算調整勘定})\}} \times 100$$

5. 預貸金利回【2行合算】

(国内業務部門)

(単位:%)

	23年3月期 第3四半期	22年3月期 第3四半期
貸出金利回	1.42	1.54
預金等利回	0.12	0.20
預貸金利回差	1.30	1.33

6. 預金、貸出金の残高【2行合算】

(単位:億円)

		22年12月末	22年3月末
預金	末残	1,125,672	1,164,882
	平残	1,134,178	1,123,517
貸出金	末残	734,645	793,643
	平残	748,285	809,394

(単位:億円)

		22年12月末	22年3月末
国内預金残高(末残)(注)		1,040,199	1,075,978
うち個人預金		644,289	630,453

(注)譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

7. 信託財産残高表【三菱UFJ信託銀行 単体】

(職務分担型共同受託財産合算分)

(単位:億円)

	当第3四半期末 (平成22年12月31日)	前事業年度末 (平成22年3月31日)
資産		
貸出金	1,460	1,553
有価証券	487,965	482,507
信託受益権	302,407	302,538
受託有価証券	13,293	11,914
金銭債権	110,980	101,828
有形固定資産	88,764	89,659
無形固定資産	1,315	1,336
その他債権	24,199	18,812
コールローン	11,451	10,602
銀行勘定貸	15,045	15,593
現金預け金	17,747	16,260
合計	1,074,631	1,052,606
負債		
金銭信託	170,575	168,078
年金信託	116,948	121,674
財産形成給付信託	129	128
貸付信託	-	426
投資信託	294,519	282,815
金銭信託以外の金銭の信託	21,206	21,217
有価証券の信託	15,226	12,814
金銭債権の信託	115,684	105,775
動産の信託	427	360
土地及びその定着物の信託	937	934
包括信託	338,976	338,381
合計	1,074,631	1,052,606

(注) 三菱UFJ信託銀行株式会社と日本マスタートラスト信託銀行株式会社が職務分担型共同受託方式により受託している信託財産を合算しております。

(参考)

証券化商品等のエクスポージャー

平成22年12月末時点における証券化商品等への投資の状況は、以下のとおりです(管理ベース、金額は億円単位の四捨五入による10億円刻み)。

◇ 残高・評価損益・実現益

- ▶ 22年12月末の残高は、格下げ・価格下落リスクのある銘柄の売却および償還により、全体として22年3月末比0.34兆円減少の1.40兆円となりました。
- ▶ 同評価損益は、22年3月末比530億円改善し、△720億円となりました。
- ▶ 22年度第3四半期の損益(P/L)への影響額は、市況の回復により、グループ全体で約20億円の利益となりました。

(億円)

	残高 ^(※1)		評価損益		内、満期保有目的の債券 ^(※2)	
		22年3月末比		22年3月末比	残高	評価損益
1 住宅ローン証券化商品(RMBS)	850	50	100	70	0	0
2 うちサブプライムRMBS	160	△60	90	30	0	0
3 商業用不動産証券化商品(CMBS)	170	△60	△20	0	0	0
4 企業向けローン証券化商品(CLO)	12,040	△3,200	△770	430	10,110	△770
5 その他の証券化商品(カード等)	910	△140	△40	20	240	△10
6 債務担保証券(CDO)	40	△40	0	0	0	0
7 うちサブプライムABS CDO	0	0	0	0	0	0
8 合計	14,010	△3,400	△720	530	10,340	△770

(※1) 残高は減損後、評価損控除前。

米国GSE等が組成・保証するモーゲージ債、住宅金融支援機構債等の本邦住宅ローン証券化商品、投資信託等のファンドで保有している証券化商品は含まれていません(以下同様)。

(※2) 実務対応報告第26号「債券の保有目的区分の変更に関する当面の取扱い」(平成20年12月5日、企業会計基準委員会)の公表に伴い、平成21年1月末以降に保有証券化商品の一部を「その他有価証券」から「満期保有目的の債券」に区分変更しています。なお、上記満期保有目的の債券の残高・評価損益は、区分変更前の簿価を基準としています。

◇ 格付別分布

- ▶ 主に企業向けローン証券化商品(CLO)の一部格下げ等により、証券化商品等の投資残高に占めるトリプルA格の投資残高の割合は22年3月末比5%減少し、28%となりました。
- ▶ 証券化商品等の投資残高の81%はダブルA格以上となっています。

(億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB以下	無格付	合計
9 住宅ローン証券化商品(RMBS)	330	80	130	30	80	210	850
10 うちサブプライムRMBS	70	10	0	10	70	0	160
11 商業用不動産証券化商品(CMBS)	60	20	20	10	60	0	170
12 企業向けローン証券化商品(CLO)	2,960	7,090	710	570	710	0	12,040
13 その他の証券化商品(カード等)	510	190	50	90	60	10	910
14 債務担保証券(CDO)	10	20	0	0	10	0	40
15 うちサブプライムABS CDO	0	0	0	0	0	0	0
16 合計	3,870	7,400	900	700	930	220	14,010
17 比率	28%	53%	6%	5%	7%	2%	100%
18 比率(22年3月末)	33%	46%	7%	7%	7%	0%	100%

◇ レバレッジド・ローンの状況

- ▶ レバレッジド・ローン証券化商品の組成・販売業務は行っていないため、在庫ローンは保有していません。
- ▶ 22年12月末時点のLBOローンの残高は、下表のとおりです。

(億円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計	22年3月末比
1 LBOローン ^(※3) (コミットメント・ベース残高)	280	1,000	200	1,860	3,340	△ 1,490
2 うちブック・ベース残高	140	890	180	1,710	2,920	△ 1,260

(※3) 一部リファイナンス後の残高を含む。

◇ SPE（特別目的事業体）の状況

- ▶ 顧客資産の証券化を目的とした ABCP の発行に関するスポンサー業務を行っています。
- ▶ ABCP コンデュイット(ABCPを発行する特別目的会社)の22年12月末買取資産残高は3.50兆円(うち、海外は0.88兆円)となっています。
- ▶ 買取資産の種類は主として売掛債権であり、住宅ローン債権は含まれていません。

以 上

<用語の解説>

RMBS	:住宅ローンを裏付資産とする資産担保証券
CMBS	:商業用不動産担保ローンを裏付資産とする資産担保証券
CLO	:企業向けローンを裏付資産とする資産担保証券
CDO	:社債、企業向け債権、クレジット・デフォルト・スワップ等を裏付資産とする資産担保証券
ABS CDO	:RMBS等の証券化商品を裏付資産とする資産担保証券(二次証券化商品)
LBOローン	:被買収会社の資産や将来キャッシュ・フローを担保とする貸出
ABCP	:金銭債権等を担保としてSPC(特別目的会社)が発行するコマーシャル・ペーパー